

## 読売新聞 きょう（10月5日）のイチ押し

### 一面・社会面など 岸田内閣発足 衆院選は31日投開票

自民党の岸田文雄総裁が国会で第100代首相に指名され、皇居での首相親任式と閣僚認証式を経て岸田内閣が発足しました。首相は就任記者会見で、臨時国会会期末の14日に衆院を解散し、「19日公示—31日投開票」の日程で衆院選を実施する方針を表明しました。

- ★首相は記者会見で「新型コロナとの闘いは続いている。まず喫緊かつ最優先の課題である新型コロナ対策に万全を期す」と述べました。さらに、「私が目指すのは新しい資本主義だ」とし、所得再分配政策を強化する考えを示しました。「多様性が尊重される社会」を目指すとも語りました。
- ★衆院選日程は当初「10月26日公示—11月7日投開票」が軸でした。首相は前倒しの理由について、「一刻も早く思い切ったコロナ対策、経済対策を実現したい。そのためには、この岸田にお任せいただけるのか（国民に）判断していただき」と説明しました。

### 社会面、運動面 大谷が最終戦で46号 二刀流が全米で旋風

エンゼルスの大谷翔平が今季最終戦（マリナーズ戦）に臨み、46号の先頭打者本塁打を放って投打の「二刀流」で奮闘したメジャー4年目を締めくくりました。ア・リーグ本塁打王争いでは、48本で並んだペレスとゲレロに追い付かず、日本人初のタイトルには届きませんでした。

初回に速球をとらえて右翼席に運び、11試合ぶりの本塁打で100打点に到達。今季は投打でフル回転し、投手で9勝2敗、防御率3・18、156奪三振の好成績を残しました。ベーブ・ルース以来103年ぶりとなる「年間2桁本塁打、2桁勝利」に迫るなど記録的な活躍を続け、ア・リーグ最優秀選手（MVP）の有力候補となっています。

#### 他紙と比べて

奈良時代の聖武天皇ゆかりの品など宝物が出品される「第73回正倉院展」（特別協力・読売新聞）は、10月30日に奈良国立博物館で開幕します。きょうの新聞では、中央の見開きで、子どもたちがわかりやすく正倉院展の宝物について学ぶ特別面を掲載しました。日曜版の漫画「猫ピッチャー」の人気キャラクター、ミー太郎とユキちゃんと一緒に、宝物に関するクイズを楽しみながら、正倉院について勉強できます。